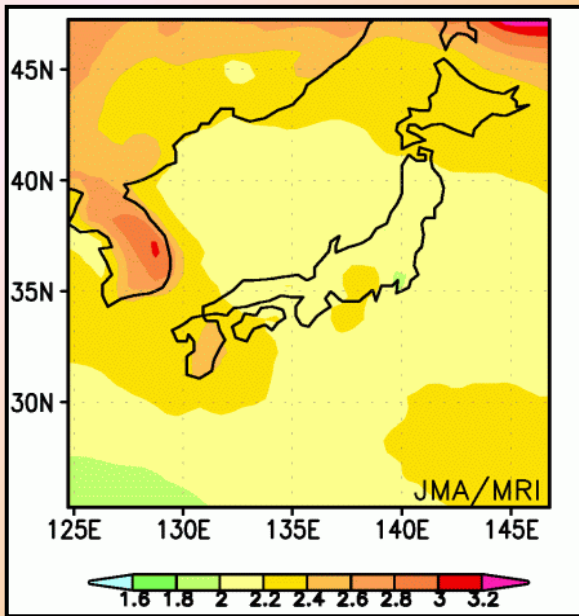


函館市市民環境講座

地球温暖化講演会

海から考える温暖化

いま、わたしたちに出来ること



二酸化炭素の大気中の濃度が年率1%ずつ増えていった場合の約70年後の1月の気温の変化予測
(出典:気象庁「地球温暖化予測情報第4巻」)

日時:平成25年3月16日(土) 午後2時

開場 午後1時30分

場所:函館市中央図書館 視聴覚ホール

函館市五稜郭町26番1号

3月7日~16日は図書館展示ホールにて、地球温暖化に関するパネルを展示

入場無料

当日は公共の交通機関をご利用ください



講演題目: I 「地球温暖化と海洋の役割」

中館 明 (函館海洋気象台 海洋課長)

II 「家計にも環境にもやさしい省エネ生活

~地球温暖化防止のために~」

池田 直樹 (函館市環境部 環境総務課主査)

150名の定員になり次第受付を終了しますので、当日は入場できない場合があります
事前の申し込みを承りますので、電話または裏面の様式に記入しFAXにてお申し込みください

《お申し込み・問い合わせ》

よだ しんや
函館海洋気象台業務課 担当 吉田・新谷

電話:(0138)46-2211 FAX(0138)46-3117

ホームページ <http://www.jmanet.go.jp/hakodate/>

<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/kankyoh/>

主催:函館海洋気象台 函館市 函館市地球温暖化対策地域推進協議会

後援:北海道渡島総合振興局 北海道新聞函館支社 函館新聞社 NHK函館放送局

函館山ロープウェイ(株)FMIるか NCVニューメディア函館センター

▽▽ 地球温暖化講演会講演内容 ▽▽

「地球温暖化と海洋の役割」

中館 明（函館海洋気象台 海洋課長）



地球温暖化は確実に進行し、函館市の平均気温も過去100年で1.4℃高くなっています。地球の面積の約7割を占める海洋は、適度に気温を調整しつつ大気中の二酸化炭素を吸収しており、人類が快適に暮らすうえでたいへん重要な役割を担っています。一方、海水温の上昇や大気中の二酸化炭素を吸収したことによる海水の酸性化が進み、海洋生態系に深刻な影響をもたらされるとされています。講演では、こうした将来の海洋環境の変化を説明します。

「家計にも環境にもやさしい省エネ生活 ～地球温暖化防止のために～」

池田 直樹（函館市環境部 環境総務課主査）



地球温暖化の進行によって、災害の増加などさまざまな影響が予想されています。温室効果ガスは、私たちの日常生活によって排出されているものであり、地球温暖化防止のためには、国や国際的な取り組みだけでなく、市民や事業者の皆さんが、それぞれのライフスタイルや事業活動をより環境に配慮したものへと転換していくことが大切です。講演では、家計にも環境にもやさしく、簡単に実践できる「はこだてエコライフ」について説明します。

【申し込み方法】

事前に参加を申し込まれる方は電話またはFAXにて、下記必要事項とともにお申し込みください。

申し込みに必要な事項は、以下のとおりです。

(1)団体名(個人の場合は不要) (2)代表者名 (3)人数 (4)連絡先(お電話番号)

※電話でお申し込みの場合は、担当者に必要事項をお伝え下さい

【申し込み先】

函館海洋気象台業務課 担当: 吉田^{よしだ}・新谷^{しんや}

(電話番号)0138-46-2211 (FAX番号)0138-46-3117



団体名		
ふりがな 代表者名		*個人で申し込まれる方は不要です 参加人数 人
ご連絡先	電話番号： () —	

※お申し込みされた情報は、本講演会のご案内以外には使用しません